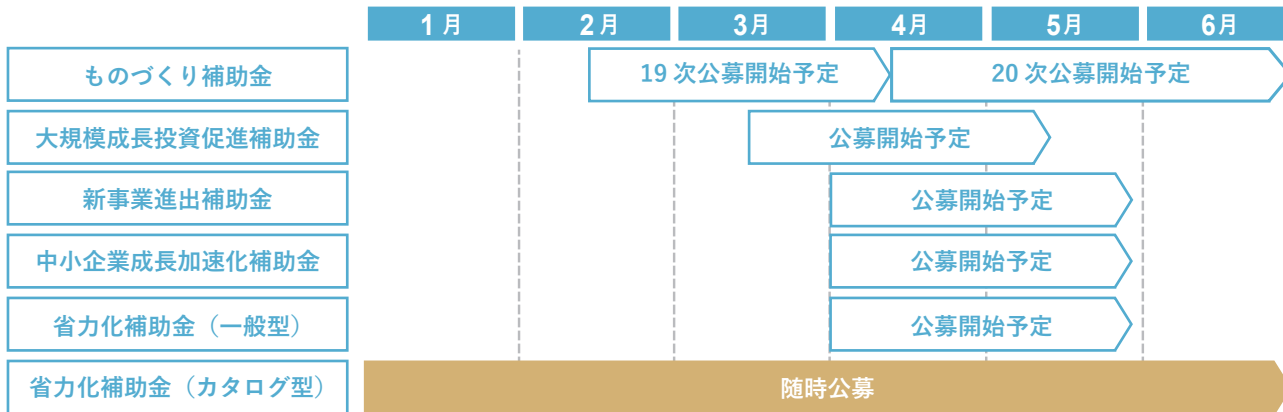


支援内容・政策のご案内

■ 主な補助金と公募スケジュール

補助金を活用し設備投資をする際は設備投資のタイミングと補助金の公募スケジュールが合致していることが非常に重要です。



ものづくり補助金

革新的な製品・サービス等の開発に必要な設備投資等を支援する補助金です。

補助上限 2,500万円（製品・サービス高付加価値化枠） 補助率 1/2～2/3
3,000万円（グローバル枠）

大規模成長投資促進補助金

10億円以上の大規模投資と積極的な賃上げを支援する補助金です。

補助上限 50億円 補助率 1/3

新事業進出補助金（仮称） 新設！

既存事業とは異なる新市場・高付加価値産業へ新規参入にかかる設備投資等を支援する補助金です。

補助上限 未定 補助率 未定

※当社予想→補助上限：6,000万円／補助率：1/3～1/2

※2024年12月時点の当社予想を含みます。

また、現在公開されている情報につきましても、公募開始時点までに変更となる可能性がございます。補助金を活用した設備投資をご検討の際には、お気軽にご相談ください。

中小企業成長加速化補助金（仮称） 新設！

売上高100億円超を目指すための工場増設、設備投資、M&Aなど大規模な投資を支援する補助金です。

補助上限 未定 補助率 未定

※当社予想→補助上限：数億円／補助率：1/3～1/2

省力化補助金（一般型） 新設！

個別の現場の設備や事業内容に合わせたオーダーメイド型の省力化投資を支援する補助金です。

補助上限 8,000万円 補助率 1/3～2/3

省力化補助金（カタログ型）

人手不足解消に効果がある汎用製品の設備投資を支援する補助金です。

補助上限 1,000万円 補助率 1/2

■ 2025年は「目標管理制度」を始めてみませんか？

✔ 目標管理制度とは

- 会社理念や組織目標と、社員個々の目標を調整し、双方の方向性をすり合わせながら社員が達成すべき個人目標を具体的に設定し、その進捗や結果を上司とともに管理するマネジメント手法です。
- 各社員は会社理念を自分個人の目標にまで落とし込むことで、業務に対する責任感や貢献意欲が向上します。
- 上司と部下で目標達成に至るまでの成果と行動を共有する、周りの応援を得る中で組織力が高まります。

STEP 1 企業理念に沿った目標を設定する 期限（いつまでに）、行動目標（何を）、成果（どうなるか）を含めて作成しましょう。

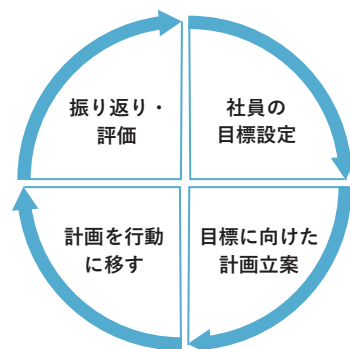
- 会社理念や組織目標をしっかりと説明します。
- 各社員は会社理念や組織目標を踏まえ、自分個人の目標を具体的に立案します。
例) 組織目標：2025年度において、営業部は前年比120%の売上高を目指す。
個人目標：12月末までに10件の新規顧客を開拓し、個人売上高を1000万円増加させる。

STEP 2 目標達成に向けて、具体的な行動計画を立てる

- 個人目標を設定できたら、目標達成までに必要なプロセスを具体化させます。
例) 12月末までに10件の新規顧客を開拓するために、経過目標「何月までに何件開拓」や戦略「競合他社が手薄なAエリアでB製品を主とした営業活動を強化する」など。

STEP 3 定期的に状況を振り返りながら、さらに行動に活かす

- 1か月に一度上司と面会するなど、計画進捗状況や目標達成状況を定期的に振り返り、評価する機会を設けます。
- 進捗状況に応じて数値目標や行動目標を設定し直し、各社員のモチベーションを維持させましょう。



企業の経営資源は人、モノ、金、情報ですが「情報」の重要性は年々高まっており、企業規模を問わず情報が経営を大きく左右することもあります。

コロナ禍においてデジタル化が更に急加速し、各種経営管理のシステム化や打ち合わせや機械生産等、企業活動自体のデジタル化も進み、情報やデータは企業運営に切っては切り離せない時代となっています。

社会のデジタル化が進む一方でリテラシーが追い付かない企業や社員も発生しており、業種に関わらずデジタル社会における企業のリスクも大きくなっています。

コンさる君



✓ 情報セキュリティの三原則

情報セキュリティにおいて情報資源を適切に管理するためには
完全性 **可用性** **機密性** の3要素を管理する必要があります。

難しい言葉が並んでいますが、

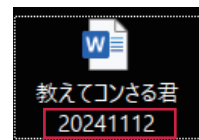
「会社の SNS アカウントには誰がアクセス出来るのか」、
「取引先情報は誰が管理しているのか」、
「従業員の情報は適切に管理されているか」
「製品の図面や加工ノウハウはどのように管理しているのか」等、

身近にある情報を確認することで経営資源としての情報がより価値あるものとなります。

✓ 情報セキュリティの三原則

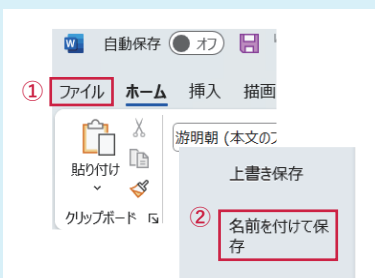
情報管理はハードルが高いように感じますが、
例えば何気なく使っているワードやエクセルファイルの名前を工夫するだけでも改善されます。

弊社でも実際にファイル名は右の様に設定し、どのファイルが最新か後日わかる（**完全性**）
ようにしております。ファイルはデスクトップではなく常にサーバーへアップすることで
和歌山と大阪でもスムーズにお互いの情報が確認出来る体制（**可用性**）となっています。
ワードやエクセルファイルにはパスワードを設定することも出来ますので、適切に管理することで不特定多数の閲覧を回避することも出来ます（**機密性**）。



末尾に作成日を入れる

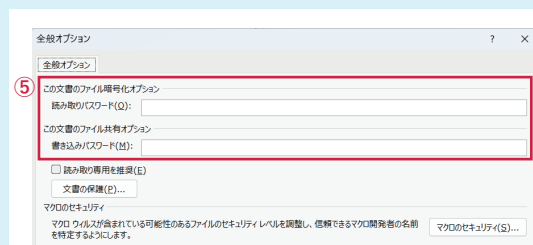
10秒で出来る！ワードのパスワード設定方法



ファイルから名前を付けて保存を選択



保存場所を設定する際に
ツールから全般オプションを選択



パスワードを設定
読み取りパスワード：文書を開くためのもの
書き込みパスワード：文書を編集するためのもの

当社のサービス

経営顧問 経営改善 計画策定 新規融資
条件変更 事業再生（債権カット）
人事制度・研修 事業承継支援 補助金申請
計画認定支援



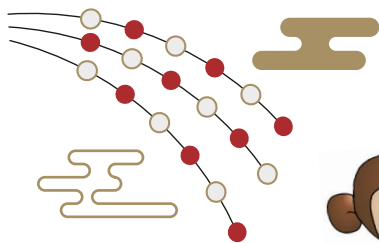
FLAGSHIP MANAGEMENT
株式会社フラッグシップ経営

☎ 0120-34-8776 ✉ info@flagship-keiei.co.jp

お問い合わせ

ホームページは
こちらから





コンさる君の

新春特別号

今日も視界良好



2025年
1月号

vol.093

⑤ 「誰もが平等に出発点に立っている」 代表取締役 長尾 康行 (中小企業診断士)

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は、格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も、より一層のサービス向上に努め、皆様のご期待にお応えできるよう精進してまいります。引き続き変わらぬご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、2025年の幕開けです。誰もが今年の出発点に立っています。置かれている環境はそれぞれ異なりますが、平等に今年の出発点に立っています。そして、誰もが今年を最高の年にする権利を持っています。経営者ならお客様に評価され、黒字で資金繰りに悩まない状態、賞与をたくさん渡して社員さんの喜んでい顔を見ることができれば最高でしょうし、社員の皆さまであれば上司やお客様から認められ、昇給や賞与も獲得できれば精神的にも経済的にも豊かな気持ちになることができるでしょう。そうした成果を得るためには夢や目標にチャレンジすること、汗水を垂らしながらも厳しい道のりをあきらめずに歩み続ける必要があります。

一方で「汗水を流し、一生懸命に頑張ることがクールではない」という風潮が加速しているように感じます。努力すること、苦勞することがまるで悪のように報道され、実際に世の中でもそうした価値観が一定の市民権を得るようになってきました。個人的にはこうした世の中の風潮に流されてはいけなさと肝に銘じています。どのような環境でもチャレンジこそが人生であり、その先に幸せがあると信じているからです。夢や目標を語ることが照れくさく、時代に合わないと感じるかもしれませんが、自分の夢はどんな色をしているのか、自分の夢は周りを幸せにできるのか、そう考えて日々生きていけば、その瞬間に夢は夢でなくなり、その人の道や生き様になり、それが幸せに変わっていきます。

私自身もより厳しい環境に飛び込み、夢や目標にチャレンジする姿を家族や社員の皆様に示したいと思います。今年47歳になる私でも、新たな目標や夢にチャレンジし、大きな喜びや成功を得ることができる事を証明したいと思います。



代表取締役 長尾 康行

⑤ 「第一子が誕生しました」 代表取締役 長尾 康行 (中小企業診断士)

私事ではございますが昨年12月5日に第一子が誕生しました。名前は「遼(りょう)」です。遼という漢字は「遙か遠く」という意味があります。私の想像できないくらい遙か遠くまで逞しく、強く、幸せに育ててほしいという願いを込めました。

また、昭和・平成・令和でも違和感がなく、日本人らしく、漢字が美しく、外国の方からも呼びやすい響き、なども考慮しました。子供にとって尊敬できる父親になるためにも、まだまだ勉強します。



⑤ 「本気で経営改善に取り組むために」 マネージャー 木戸 貴也 (中小企業診断士)



「本気で経営改善」を行うためには、経営陣や幹部社員たちが、課題解決、問題解消、業績改善のために行き当たりばったりの対処ではなく、中長期的な視点を持ち、組織全体を変革へ導く、強い覚悟や主体性を持つ必要があります。「本気になる」とは、結果責任を覚悟し、自らが変わる決意を持ち、困難やリスクから逃げずに正面から取り組む姿勢を示すことです。そのためには、周りの意見や認識を素直に受け入れ、正しい判断、期待値が高い判断を積み重ねることで、経営改善と持続的な成長を実現できます。

慢性的、急性的に関わらず「赤字決算の経営者」、「資金繰りがタイトな経営者」は、経営者自身が、「最も変わるべきものは、自分自身であること」という前提を許容できていないように感じます。過去の成功体験や慣習的な考えから脱却し、現在の事業環境や組織体制を踏まえて経営者自身の判断基準や行動パターンを変革できる柔軟性と自己批判

力が必須です。経営者自身が今まで大切にしてきた価値観や経営に対する姿勢、判断軸、ポリシーなど全てを捨てても(一時的に横に置いてでも)、経営改善しようとするのが「本気で経営改善」に取り組むということです。

「経営者が10変われば、幹部は5変わり、現場は1変わる」くらいの感覚です。

新年スタートの月に自己批判から始めるのは後ろ向きな気もしますが、1年の目標などを考えるタイミングだからこそ、経営改善のスタート地点として、経営者自身が変わるべきことは何かと考えてみましょう。

⑤「東京ディズニーランドに行ってきました」 コンサルタント 日野 慎太郎 (中小企業診断士)

明けましておめでとうございます。

皆さま、お正月はいかがお過ごしでしたでしょうか。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、先日お休みをいただき、家族で約8年ぶりに東京ディズニーランドに行ってきました。特に子どもにとっては初めてのディズニーランド。キャラクターたちや華やかなパレードに大興奮している姿を見て、私も幸せな気持ちになりました。

久しぶりのディズニーランドでしたが、園内のシステムが以前とは大きく変わっていて驚きました。アプリを使えば各アトラクションの待ち時間が確認できるほか、以前のような紙のファストパスはなくなり、アプリ内での管理に移行していました。さらには、レストランの予約までもアプリで完結します。

この変化に触れ、技術の進歩の速さを実感するとともに、最新の仕組みに対応していくことの重要性を改めて感じました。これはビジネスにも通じることではないでしょうか。社会や業界のトレンドは常に変化しています。私たちも柔軟に対応し、新しい仕組みや考え方を積極的に取り入れていくことで、より良い成果を生み出せるのではないかと思います。皆さまの支えとなれるよう、自らも成長しながら全力でサポートしてまいります。今年もよろしくお願い致します。



⑥「2025年の抱負」ビジネスアナリスト 伊藤 侑加

新年あけましておめでとうございます。昨年は「外に向けた活動を増やす」という目標を掲げ、取り組んでいました。いくつか未達成の項目もありましたが、概ね達成出来た1年となりました。また、新事業の立ち上げにも参画し、当初は、「本当にできるのだろうか?」という不安が大きかったのですが、目標に向けて着実に行動した結果、自分の想像を上回る成果を得ることができ、貴重な経験を積むことができました。

しかし、時間やリソースの制約、自分の力量不足などにより、実現できなかったこともありました。

2025年はこれまでの経験を活かし、まずは、業務効率化を進めて時間を確保し、新たなアイデアを生み出すための「余白」をつくるとともに、自分と向き合う時間を大切に、目標から逆算して行動できる1年にしたいと考えています。そして、皆様により一層の価値を提供できるよう精進してまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



⑦「強運だった一年の振り返りと今年の抱負」ビジネスアナリスト 谷 七音 (中小企業診断士)

あけましておめでとうございます。昨年は、フラッグシップ経営への転職、中小企業診断士の登録、そして複数の資格試験の合格など、私にとってチャレンジの一年でした。

仕事では、経営改善や補助金申請、公的機関の専門家派遣支援など、幅広い業務に携わる機会をいただき、多くの経験を積みさせていただきました。それ以上に、尊敬できる先輩や共に成長を目指せる同僚、そしてたくさんのご縁をいただいたお客様や取引先様との出会いが、何よりの財産だったと感じております。

振り返ると、転職のタイミングや資格試験の合格、さまざまな方々との出会いなど、どれもが幸運で、まさに「強運な一年」だったと思います。今年も目の前の仕事にしっかりと向き合いながら、昨年以上に成長し、チャレンジを重ねていきたいと思っています。その積み重ねで、また新たな幸運を引き寄せたいと思っています。

本年もどうぞよろしくお願い致します!



⑧「2025年は「直」に生きる」ビジネスアナリスト 橋本 大治

明けましておめでとうございます。12月号のニュースレターで来年の一字を「直」とお話ししました。2025年は初心に立ち返り、素直に頑張るということを目指します。

個人的に「直」という漢字は気に入っております。中学生の頃に部活のTシャツに「直心」と書かれており、当時は読み方がわからず部活の友人と通称「ジキシンTシャツ」として愛用していました。余談ですが部活のシャツやスウェットは捨てるに捨てられず部屋着としてずっと残してしまいますよね。

皆様は「直心」の読み方がわかりますか。正しくはジキシンではなく「ひたごころ」と読むそうです。まっすぐとひたむきに取り組む気持ちのことを指す言葉です。私はこの読み方を知ってから「直」という漢字がすごく好きになりました。

「直心」以外にも「直」という漢字は様々な言葉で使われており、「正直」「素直」「直向き」「真っ直ぐ」「仲直り」など、まっすぐである状態や正しい状態を表す言葉に使われます。また、「日直」や「当直」のように責任を持つ立場に対して使われます。年齢を重ねる毎に素直さは失われていくイメージがありますが社会人として既に3年が経過しており、改めて初心に立ち返ってもいいのではないかと思います。素直さは何歳になっても不変の人徳だと考えているので時折、素直さを忘れていないか立ち止まり振り返る時間が必要だと思っています。

2025年は改めて自分の強みや良さが何かを考え、時には愚直に自分らしさを活かして頑張ろうと思っています。そんな思いを込めて2025年の一字は「直」にしました。



⑤「ニュースレターと1年の振り返り」 ビジネスアナリスト 社内愛里

皆さま、明けましておめでとうございます。私は中途採用者として2023年の12月上旬に弊社の入社面接を受けました。

それから1年と少しが過ぎたこととなります。

面接を受ける随分前から弊社のことは知っていて、当時から毎月のこのニュースレターやHPに毎日更新される活動日誌を楽しみにしておりました。

採用面接では緊張のあまりびくびくしてしまいましたが、ニュースレターのことを熱く話した記憶があります。

実は6月頃からはニュースレター1ページ目の「支援内容・政策のご案内」の執筆チームにも参加しています。

毎月楽しみにしていたニュースレターに自分が携わっていること、あるいは自分が掲載されていることが、未だに新鮮で不思議な感覚がします。

私が当時ワクワクして読んでいたように、皆さまにも楽しんでご覧いただけるよう、今後も精進していきます。面接を受け弊社の社員と出会い、あっという間の1年ではありましたが、これからもこの新鮮な気持ちを忘れず成長を志していきたいです。



⑥「挑戦」 経理・総務 松野あやか

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

突然ですが、ノミの法則はご存知でしょうか。昆虫のノミは、体長2ミリ程度ですが、実は30センチ程のジャンプ力があるそうです。さて、このノミをコップに入れて、蓋をするとノミはコップから出ようと必死にジャンプをするが、蓋にあたってなかなか出れません。しばらく置いておくと、蓋の存在があることにより、ノミたちが蓋のところまでしかジャンプしなくなります。その後、コップに被せてある蓋を取ったとしても、ノミは蓋があった時の高さまでしかジャンプしなくなります。もうそこに蓋は存在していないのに、思い込みによって、ノミたちは本来の力を失ってしまうという話です。

この法則を知った際、自分と会社に置き換えて考えてみると、ノミのように自分の限界を自分で決めるのではなく、未来はいくらでも自分の手で生み出すことができるということを今年は大切に、何事も前向きに29歳も挑戦していこうと思います。どんなことがあっても仮にうまくいかなかったとしても、自分の人生にとって必要なことであって、それを経験したから今がある。何事においても良い経験ができたと思えるような2025年にしたいと思います。



⑦「新年のごあいさつ」 営業事務 吉川鈴夏

新年あけましておめでとうございます。

昨年は大変お世話になりました。今年もどうぞ宜しくお願いいたします。

2024年の抱負は「継続」でしたが、結果としては寝る前の筋トレを再び習慣化させることができました。前回は「寝る前に30分筋トレをする」と決めてしまい、だんだんと億劫になったという失敗を活かし今回は、10分以内で終わる筋トレをYouTubeで流しながら一緒に筋トレをするやり方に変えると「今日は眠たいから寝ころびながらできるのにしよう」「いっぱい歩いたから足に効く筋トレにしよう」とその日の自分に合わせて行うことで継続できたと思います。

無理せず、自分に合った内容とペースで進めることが大切だと改めて感じました。今後も筋トレはゆるく継続しつつ、今年は新しいことに挑戦したいと考えています。まだ漠然とした目標ですが、今しかできない経験を積んでより一層成長していきたいです。みなさまにとって幸せな一年になりますようお祈り申し上げます。



⑧「2025年の目標」 営業事務 造田 朋夏

皆様、あけましておめでとうございます。2024年はたくさんの事業者様をご支援させていただきとても充実した1年となりました。

昨年の目標のひとつに「趣味探し」をあげましたが、新たにパン屋めぐりが趣味に加わりました。以前までも街でパン屋を目にするとよく訪れていたのですが、昨年はパン屋の集まる催事に行ってみたり、行きたいパン屋を目的にその場所を訪れたりと新たな開拓をすることができました。

今年の目標は「探求心をもつこと」です。前述したパン屋めぐりもそうですが、いつもと同じものを食べて満足！で終わらせるのではなく、少し遠くても気になるお店には足を運んでみることや新しい商品を知るなど、探求心をもつことで自分の満足できる水準を高めたいと考えております。

なかなか皆様と直接お会いできる機会は少ないかと思いますが、今年もニュースレターやSNS等でフラッグシップ経営の様子をお伝えしてまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



⑤「デザイン力の強化」 営業事務 市位 桃花

明けましておめでとうございます。フラッグシップ経営に入社して1年が経ちました。この1年で前職では経験できないほどたくさんの事業者を担当させていただくことができました。いつもご協力いただきありがとうございます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

私は「デザイン力の強化」を2025年の目標の一つにしています。前職の経験からセミナーのチラシやニュースレターなどのデザインを担当させていただいているのですが、デザインの引き出しが少ないことやデザインする際に使用するillustratorで決まったツールのみを使用してしまうことから作成物の完成度が頭打ちしているように感じています。2024年の作成物よりも完成度の高いものが作成できるよう街中のポスターや広告のデザインからアイデアを学び、作成物に落とし込めるようillustratorのツールを習得したいです。そして、デザインのレイアウトについて相談を受けた際に短い時間で的確な提案ができるようになりたいです。



⑥「とにかく」 インターン生 宮川 尚也

新年あけましておめでとうございます。今年も皆様が御健勝で御多幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。私は今年から新社会人として働く身ですので、例年とは大きく異なる一年になることだろうと今からワクワクしております。大学生活も終わりが近く、色々今のうちに体験しておかなければならないという焦りを少しでも多く消化してから社会人になりたいと思います。というわけで今年の目標は、「公私問わず、とにかくなんでもやってみる」です。最近、岐阜に行きました。「俺のおばあちゃんが別荘を持っているから、みんなで行こうぜ。」という、大学の友人からの光輝くような誘いがきっかけでした。郡上八幡で城下町を観光し、岐阜の名物を食べた後に友人の別荘で泊まる。翌日に白川郷を経由してからゆったりと帰るという極上の旅程でした。岐阜の名物(郡上八幡の名物かもしれません)というのは「鶏ちゃん焼き(けいちゃんやき)」というもので、鶏肉と野菜を甘いタレで炒めたものでした。17時半ごろ、早めの夕食として鶏ちゃん焼きが食べられる店に入店。円形で中央部分が盛り上がっているドーム状の鉄板に、鶏肉と野菜とタレが乗せられてやってきました。正直言って私は舐めていました。どこかでただの炒め物でしょう?という気持ちがあったことを白状します。新鮮なお刺身でも高級な肉でもないではないか。そんな気持ちで食べた一口に驚愕しました。これがものすごく美味しい。旅行中、ずっと喋っていた私も友人たちも一言も発することなく一心不乱に鶏ちゃん焼きと向き合うほどでした。とにかく名物は食べておくものだなと深く心に刻んでくれた一品でした。岐阜へ行った際には皆様も是非。

⑦「2025年の抱負」 インターン生 平手 陸翔

新年あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。2024年は「経験を実力に」というテーマを掲げて活動いたしました。当社でのインターンシップに加えて、大学ではゼミの活動が開始、学外では就職活動に追われるなど、今までにない刺激的な経験をたくさんさせていただきました。毎年この時期には1年を振り返りますが、これほどまでに長く感じた1年は今までになかったように思います。この振り返りを踏まえて、2025年は「時間をしっかり使う」というテーマで活動します。2025年は大学4年生になる年で、自分で使える時間が最も多い年だと感じており、だからこそ無駄遣いしてしまうことも簡単だと思います。今年は時間を自分の意思でしっかりと使うというイメージを持って、やりたいことを全てやり切れるように精力的に活動していきたいです。

⑧「変わりゆく梅田の景色」

ビジネスアナリストの伊藤です。現在、大阪駅周辺での唯一の未開発地と言われていた、梅田貨物駅の跡地が「うめきたエリア」として大規模開発されています。新たな「うめきた新駅」の誕生と、2024年夏頃から商業施設の開業が始まっています。商業ビルには、大阪市内の人気居酒屋が集結したり、各都道府県のアンテナショップも入店しています。現在、一部先行オープンが始まったグラングリーン大阪は広大な芝生があり、大阪市内の商業エリアでは少ない緑のある場所となりました。生まれてから、今まで大阪育ちの私ですが、梅田周辺の景色の変化に、とても驚いています。うめきたエリアの全面開業は2027年春ですが、全面開業前にも沢山の商業施設の開業が予定されています。是非、大阪にお越しの際には、新たな観光スポットとして立ち寄ってみてください。



発行元：株式会社フラッグシップ経営 経営革新等認定支援機関
大阪本社 : 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3丁目2-7 ORIX高麗橋ビル5階
和歌山支店 : 〒640-8392 和歌山県和歌山市中之島1518 中之島801ビル12階
TEL : 0120-34-8776 FAX : 06-7635-8214
MAIL : info@flagship-keiei.co.jp URL : www.flagship-keiei.co.jp

